



<http://chibihi.blogspot.com/>

大阪大学グローバル COE「コンフリクトの人文学」参加型公開研究イベント

共有の空間をつくる実験

「ちっちゃい火」を囲む

2011.11.25 〔金〕13:00～

事前申込不要／持ち寄り／カンパ制

大阪大学豊中キャンパス浪高庭園

わたしたちが暮らしている学校という場所は、ふだんはその活動が専門や所属、身分などによって分かれています。この公開研究イベントでは、「日常の垣根を越えた出会いから新たに社会を発見する」というテーマで、美術家・小山田徹さんの作品『ちっちゃい火』を囲みながら、おしゃべりや珈琲を楽しみたいと考えています。キャンパス内の公園で、異なる立場のひとが居合わせ、火を囲んで同じ時間を共有する——そのとき、新しく描き直された日常や社会が、あしもとにやってきているかもしれません。そんなころみの時間を一緒にしませんか？

ちっ ちゃい 火 を 囲 む

http://chibihi.blogspot.com

ホームページ（最新情報／チラシ PDF あり）

共有の空間をつくる実験：「ちっちゃい火」を囲む

異なる立場のひとが居合わせ、火を囲んで同じ時間を共有する。そのための場をしつらえ、暖をとり、お茶や食べ物を味わいながらゆっくりと過ごす時間 —— 共有空間の実験

日時：2011年11月25日(金) 13:00～21:00

場所：大阪大学豊中キャンパス浪高庭園＜図書館正門前＞

事前申込不要／持ち寄り／カンパ制／my 食器歓迎／出入自由

当日は薪割りや焚き火の支度からはじめ、その後、美術家 小山田徹さんの作品「ちっちゃい火」を囲みながら過ごします。焚き火で簡単な調理ができますので、焼きたいもの、ふるまいたいものを持って来るなど、それぞれ企ててのご参加大歓迎です。どなたでも、お好きなタイミングでお越しください。

※大変寒い事が予想されますので、防寒対策をお願いします。（採暖室有）

※大雨の場合は室内で過ごすなど、当日決定の予定です。



支度の日

薪を割ったり、保存食を作ったり、看板を作ったりしながら、焚き火の日の過ごし方を考えます。学内外問わず、メンバーも固定せずに準備作業をしていますので、いずれの日も「美学棟4Fメディアラボ」にお気軽にお越しください。

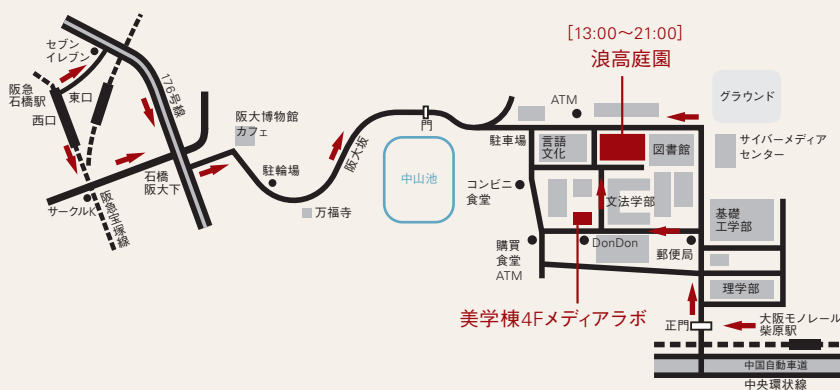
※これ以外の日も随時準備作業をしていますので、いつでも直接ラボへ or ご連絡ください。

	ばん	11/7(月)	13:00～	生地からこねて焚き火で焼きます
	保存／発酵食	11/11(金)	10:00～18:00	干し芋、甘酒、塩麴等を作ります
	薪割り	11/14(月)	12:00～16:00	ノコギリ、薪割りいつでも歓迎

ACCESS

阪急電車宝塚線・石橋駅（急行停車）下車東へ徒歩約15分

大阪モノレール 柴原駅下車 徒歩約10分



《ゲスト PROFILE》11月25日参加予定

小山田徹 こやまだ とおる 美術家／風景収集狂者／京都市立芸術大学

84年、友人たちとパフォーマンスグループ「ダムタイプ」を結成。ダムタイプの活動と平行して90年から、さまざまな共有空間の開発を始め、コミュニティセンター「アートスケープ」「ウィークエンドカフェ」などの企画を行うほか、コミュニティカフェである「Bazaar Cafe」の立ち上げに参加。現在はそれらの活動を通じて、さまざまな共有空間の開発を行なっている。

主 催 「ちっちゃい火」実行メンバー
大阪大学グローバル COE プログラム「横断するポピュラー・カルチャー」
(コンフリクトの人文科学国際研究教育拠点)

共 催 大阪大学文学研究科メディアラボ
問合せ 久保田 medialab@let.osaka-u.ac.jp / 06-6850-6719

